

JR九州グループのシニアマンションで福岡発・24時間遠隔みまもりサービスの実証実験を開始
～最先端 AI 技術を駆使し、更なる安心の住まい・働きやすい職場の提供をめざす開発に着手～

九州旅客鉄道株式会社(以下、JR九州)のグループ会社であるJR九州シニアライフサポート株式会社(以下、SLS)と株式会社ワーコン(以下、ワーコン)は、安心快適なシニアの住まいの提供、看護・介護人材がいきいきと働ける環境づくりの一環として実証実験を行います。

1. 目的

「24時間遠隔みまもりサービス」施設向けモデルの開発及び効果の検証

2. 実証実験概要

- 実施内容**：有料老人ホームの居室内に AI ロボット・非接触型センサーを設置
設置した居室へ 24 時間データに基づくみまもり・問診・相談を提供
異常時にはコールセンターの「みまもり看護師」と施設スタッフとが連携して対応
- 設置機器**：医療用対話型ロボット「anco」(AI ロボット)
生体センサー(非接触型センサー) ※心機能と呼吸機能を評価
- 実施場所**：SJR千早・SJR高取
- 実施居室数**：9室 ※効果の検証に伴い拡大も視野
- 実施期間**：2019年4月25日～8月31日

<実施イメージ>



3. 期待する効果

- ご入居者への更なる安心・充実した生活の提供
- 施設で働く介護士や看護師への更なる安心や労務環境の改善、働き甲斐の提供

4. 各社の役割

- S L S：実証機会の提供
提供サービスの提案・効果の検証
- ワーコン：24時間遠隔みまもりサービスの提供
新サービスの開発

<参考>

1. 施設概要

施設名称	SJR 千早	SJR 高取
施設類型	住宅型有料老人ホーム	住宅型有料老人ホーム
開業日	2014年3月1日	2015年4月1日
所在地	福岡市東区水谷2丁目50番1号	福岡市早良区昭代3丁目7番40号
構造	鉄筋コンクリート造、地上12階建て	鉄筋コンクリート造、地上9階建て
総居室数	148室 一般居室108室、介護居室40室	介護居室65室
居室区分	全室個室	全室個室
入居条件	入居時 自立・要支援・要介護	入居時 自立・要支援・要介護
居住の権利形態	利用権方式	利用権方式

2. 各社概要

JR九州	
会社名	九州旅客鉄道株式会社
代表者名	代表取締役社長執行役員 青柳俊彦
所在地	福岡市博多区博多駅前3丁目25番21号
資本金	160億円
営業開始日	1987年4月1日
従業員	8,859名(2018年4月1日 現在)
主な事業内容	旅客鉄道事業、その他の事業
JR九州シニアライフサポート	
会社名	JR九州シニアライフサポート株式会社
代表者名	代表取締役社長 福嶋和彦
所在地	福岡市東区水谷2丁目50番1号
資本金	1億円
営業開始日	2013年6月27日
従業員	227名(2019年2月末 現在)
主な事業内容	老人福祉法に基づく有料老人ホーム事業、その他
ワーコン	
会社名	株式会社ワーコン
代表者名	代表取締役 青木比登美
所在地	福岡市博多区博多駅東1丁目13番18号 ALビル3F
資本金	3千万円
営業開始日	2016年7月
従業員	15名(2019年3月末 現在)
主な事業内容	看護師による24時間遠隔みまもりサービス「おるけん」 (2017年度 福岡市実証実験フルサポート事業)